

## 単元名 分数(1)

配当時間 9時間

- 単元の目標 (1) 約分・通分の仕方、及び分数の加減計算の仕方を理解し、約分や通分、分数の大小比較、加減計算をすることができる。
- (2) 単位分数の何個分と捉えて、異分母分数や帯分数が混じった加法・減法の仕方を考えることができる。
- (3) 異分母分数の大小比較や加減計算などに関心を持ち、進んで取り組もうとする。

## 標準的な展開例

05040202\_001

【準備等】数直線の図、リットルます

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 単元の学習課題をつかみ、等しい分数について考える。[p.112～p.114]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 異分母分数の大小や計算に興味をもつ。</li> <li>○ 単元の学習課題をつかむ。</li> <li>★ 分数の大きさや、分数のたし算やひき算のしかたについて考えていこう。</li> <li>○ <math>1/2</math>に等しい<math>2/4</math>, <math>3/6</math>, <math>6/12</math>の作り方を考える。</li> <li>○ 「練習問題」に取り組む。</li> </ul> <p>2 約分の意味とその仕方を考える。[p.115]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時の学習課題をつかむ。</li> <li>★ 約分のしかたを考えよう。</li> <li>○ <math>15/20</math>と等しい分数の作り方を考える。</li> <li>○ 約分の意味について知る。</li> <li>○ 約分の仕方をまとめる。</li> <li>○ <math>18/24</math>を約分する方法を考える。</li> <li>○ 「練習問題」に取り組む。</li> </ul> <p>3 通分の意味とその仕方を考える。[p.116]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時の学習課題をつかむ。</li> <li>★ 等しい分数を使って、分母のちがう分数の大きさをくらべよう。</li> <li>○ <math>3/5</math>と<math>2/3</math>の大きさの比べ方について考える。</li> <li>○ 通分の意味について知る。</li> <li>○ 通分の仕方をまとめる。</li> <li>○ 「練習問題」に取り組む。</li> </ul> <p>4 通分の仕方について理解を深める。[p.117]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時の学習課題をつかむ。</li> <li>★ 通分のしかたを考え、説明しよう。</li> <li>○ <math>5/6</math>と<math>3/4</math>の通分の仕方を考える。</li> <li>○ 「練習問題」に取り組む。</li> <li>○ <math>1/4</math>と<math>2/3</math>と<math>1/2</math>の通分の仕方を考える。</li> <li>○ 「練習問題」に取り組む。</li> </ul> <p>5 異分母分数の加法・減法の仕方を考える。[p.118]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時の学習課題をつかむ。</li> <li>★ 分母のちがう分数のたし算とひき算のしかたを考えよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分数カードを使った大小比較をすることで、学習の動機付けをする。</li> <li>・ 異分母分数の大きさ比べでつまづいている児童には、数直線に表して比べる方法を助言する。</li> <li>【評】 異分母分数の大小を比べる活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する</li> <li>【評】 等しい分数を作る活動を通して、「知識・技能」を評価する。</li> <li>・ 前時の学習を振り返りながら、除数が分母と分子の公約数であることに気付かせる。</li> <li>・ 自分なりに考えさせ、話し合いの中で分母も分子も最大公約数であればよいことに気付かせる。</li> <li>・ 約分するときは、分母をできるだけ小さくさせる。</li> <li>【評】 約分の意味を理解する活動を通して、「知識・技能」を評価する。</li> <li>・ 分母が同じ数になれば、大きさ比べが容易にできたことを想起させる。</li> <li>・ 通分するには分母の最小公倍数を見付けることが必要であるが、この問題では、分母の公倍数を見付けることを気付かせ、分母同士をかけ合わせる方法を認めてもよい。</li> <li>【評】 通分の意味を理解する活動を通して、「知識・技能」を評価する。</li> <li>・ 2つの分母が互いに素ではない場合に、分母の最小公倍数を求める必要があることに気付かせる。</li> <li>・ Aの分母がBの分母の倍数になっている場合は、Bの分母をAの分母に合わせればよいことに気付かせる。</li> <li>・ 3つの分数の通分についても、分母の最小公倍数を考えればよいことに気付かせる。</li> <li>【評】 最小公倍数を使って通分する問題に取り組む活動を通して、「知識・技能」を評価する。</li> <li>・ 量分数については、リットルますなどを用いて、実際にその量を見せることで、量感をつかませるとよい。</li> </ul>

<p>○ <math>1/2 + 1/3</math>, <math>1/2 - 1/3</math> の計算方法を考える。</p> <p>○ 異分母分数の計算の仕方をまとめる。</p> <p>○ 「練習問題」に取り組む。</p> <p>6 いろいろな異分母分数の計算の仕方を考える。[p. 119]</p> <p>○ 本時の学習課題をつかむ。</p> <p>★ いろいろな分数のたし算やひき算をしよう。</p> <p>○ 約分ができる分数のたし算やひき算の仕方を考える。</p> <p>○ 「練習問題」に取り組む。</p> <p>○ 3つの分数の計算の仕方を考える。</p> <p>○ 「練習問題」に取り組む。</p> <p>7 帯分数を含む異分母分数の加法や減法の仕方を考える。 [p. 120]</p> <p>○ 本時の学習課題をつかむ。</p> <p>★ 帯分数のたし算やひき算のしかたを考えよう。</p> <p>○ <math>3</math> と <math>1/2 + 1</math> と <math>5/6</math> や <math>3</math> と <math>1/2 - 1</math> と <math>5/6</math> の計算の仕方を考える。</p> <p>○ 「練習問題」に取り組む。</p> <p>8 練習問題に取り組む。[p. 121]</p> <p>○ 「練習」に取り組む。</p> <p>9 単元を振り返り、確認問題に取り組む。[p. 122・p. 123]</p> <p>○ 「たしかめよう」に取り組む。</p> <p>○ 単元の振り返りを書く。</p>	<p>・ 分母が同じ分数なら既習事項が使えるので、通分すればよいことに気付かせる。</p> <p>【評】 異分母分数の計算の方法を考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・ 異分母分数の組合せとしては、① 2つの分母が互いに素である場合、② 一方の分母が他方の分母の倍数になっている場合、③ 2つの分母が互いに素ではない場合が挙げられるが、この時間には全ての場合と約分が組み合わさった問題を行う。</p> <p>・ 答えを求めたら、約分できるかどうかを確認することを知らせる。</p> <p>【評】 いろいろな分数の計算問題に取り組む活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・ 多様な方法で考えさせ、話し合いの中でよりよい計算方法を見付けさせる。</p> <p>【評】 帯分数が混じった計算の仕方を考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】 「練習」に取り組む活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・ 個別指導を通して、単元の学習内容の定着を図る。</p> <p>・ 自己評価をし、不十分なところは教科書で振り返らせる。</p> <p>【評】 問題に取り組む活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・ 異分母分数の加法・減法について、分かったことやできるようになったこと、もっとやってみたいことなどを書かせる。</p>
--	--

#### 【 備 考 】

児童は、第4学年までに、分数の第一義（単位分数のいくつ分）と分数の種類（真分数、仮分数、帯分数）、同分母分数の加減、等しい分数について学習している。それらを受けて、本単元では約分、通分や異分母分数の加減について学習する。この後、分数の乗除についても学習することになるので、それらも考慮に入れた単元構成や授業展開を工夫する必要がある。